

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和2年8月6日(2020.8.6)

【公開番号】特開2019-54877(P2019-54877A)

【公開日】平成31年4月11日(2019.4.11)

【年通号数】公開・登録公報2019-014

【出願番号】特願2017-179625(P2017-179625)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】令和2年6月8日(2020.6.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技を制御する主制御装置と、遊技の演出を制御する演出制御装置と、を備える遊技機において、

前記演出制御装置は、

前記主制御装置から入力されたコマンドを解析するコマンド解析部と、

前記コマンド解析部による解析結果に基づいて、前記演出を実行する各演出装置を統括的に制御する演出制御部と、

前記演出制御部からの指示に基づいて、前記演出を実行するための手順が定義されたスケジューラーデータに基づいて処理を実行する演出実行部と、

を備え、

前記演出実行部は、第1周期に基づいて実行する第1演出実行部と、第2周期に基づいて実行する第2演出実行部とを含んで構成され、

前記第1周期は、予め定められた周期であって、前記第2周期よりも短い周期であり、

前記スケジューラーデータは、前記演出装置を制御可能なファンクションを含んで構成され、

前記ファンクションには、前記演出装置を制御するための情報を前記演出制御部に送信可能な情報送信ファンクションが含まれ、

前記情報送信ファンクションは、実行命令とパラメータによって構成され、

前記情報は、制御対象となる前記演出装置の制御を開始するための契機となる情報であって、当該情報送信ファンクションのパラメータとして設定され、

前記情報送信ファンクションは、前記第1演出実行部と前記第2演出実行部とで共通して使用可能なファンクションである

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

## 【0006】

上述した目的を達成するため、本発明の代表的な実施形態では、  
遊技を制御する主制御装置と、遊技の演出を制御する演出制御装置と、を備える遊技機  
において、

前記演出制御装置は、

前記主制御装置から入力されたコマンドを解析するコマンド解析部と、

前記コマンド解析部による解析結果に基づいて、前記演出を実行する各演出装置を統括  
的に制御する演出制御部と、

前記演出制御部からの指示に基づいて、前記演出を実行するための手順が定義されたス  
ケジューラーデータに基づいて処理を実行する演出実行部と、

を備え、

前記演出実行部は、第1周期に基づいて実行する第1演出実行部と、第2周期に基づい  
て実行する第2演出実行部とを含んで構成され、

前記第1周期は、予め定められた周期であって、前記第2周期よりも短い周期であり、

前記スケジューラーデータは、前記演出装置を制御可能なファンクションを含んで構成  
され、

前記ファンクションには、前記演出装置を制御するための情報を前記演出制御部に送信  
可能な情報送信ファンクションが含まれ、

前記情報送信ファンクションは、実行命令とパラメータによって構成され、

前記情報は、制御対象となる前記演出装置の制御を開始するための契機となる情報であ  
って、当該情報送信ファンクションのパラメータとして設定され、

前記情報送信ファンクションは、前記第1演出実行部と前記第2演出実行部とで共通し  
て使用可能なファンクションである

ことを特徴とする。